

【被扶養者（認定申請者）状況届】

この届出書は被扶養者届（増加用）提出の際、必ず添付して下さい。

※出生時、又は被保険者資格取得時における18歳未満の無収入の子供を除く

被保険者証の 記号-番号	-	被保険者 の氏名	
認定申請者 氏名		被保険者 との続柄	認定申請者 の年齢 歳

認定申請者の扶養に至った状況について該当するものすべてに○又は記入し、前年から申請までの状況を詳細に記入して下さい。

今回申請した理由	前年1月から届出までの現況を時系列に記入して下さい。
1. 被保険者の資格取得(就職)に伴う異動 2. 他の被保険者の扶養からの異動 3. 扶養限度内の収入に減少した 4. その他()	
今回申請した状況	必要提出書類
1. 18歳以下の無収入の子供	
①出生時、被保険者の資格取得に伴う異動	①不要
②他の被保険者の扶養からの異動	②元被保険者の所得証明書(収入額が記載されたもの) (原本)
2. 18歳以上の学生又は予備校生	在学証明書又は身分証明書の写し
3. 18歳以上の予備校生以外の進学準備中の者	所得証明書(収入額が記載されたもの) (原本)
4. 無収入の者	所得証明書(収入額が記載されたもの) (原本) 上記 + 以下、該当するものすべてを添付すること
①勤務先を退職(退職日 年 月 日)	
I. 雇用保険加入者	(1)今後、受給しない (2)受給を延長する (3)受給を終了した
II. 雇用保険未加入者	①-I-(1)退職票1. 2 (原本)又は受給資格者証(原本) ①-I-(2)上記に加え、受給延長通知(原本) ①-I-(3)受給資格者証の両面の写し ①-II勤めていたところの退職及び雇用保険未加入証明(原本)
②農林水産業・自営業等の廃業又は倒産	②廃業証明書又は使用収益権移転証明書の写し
③その他()	③必要書類がある場合、健保組合より連絡します。
5. 収入がある者 ※収入全てに○をつけること	所得証明書(収入額が記載されたもの) (原本) 上記 + 以下、該当するものすべてを添付すること
(年間収入額合計 円)	※60歳未満の収入130万円(月総額108,333円)、60歳以上又は障害者は収入180万円(月総額149,999円)以下であること
①パート、アルバイト等、扶養限度内の給与収入がある	前年より就労の場合、源泉徴収票の写し又は今年(1月1日)以降就労の場合、雇用契約書と給与明細書の写し
②原稿料、配当料等、給与や年金以外の収入がある	I. 確定申告を行っている II. 確定申告を行っていない
I. 確定申告を行っている	I. 確定申告書(確定申告の際に提出した物すべて)の写し
II. 確定申告を行っていない	II 市民税申告書の写し
⑤各種年金、恩給を受給している	直近の各種年金及び恩給の改定通知の写し 又は、源泉徴収票の写し
・老齢厚生 ・遺族厚生 ・障害厚生 ・国民老齢(老齢基礎) ・国民遺族(遺族基礎) ・障害厚生(障害基礎) ・退職共済 ・遺族共済 ・障害共済 ・農業者年金 ・恩給 ・その他()	
⑥休業補償を受給(受給日額 円) (受給期限 年 月 日)	受給日額、受給期間がわかるもの
・傷病手当金 ・出産手当金 ・労災休業補償 ・雇用保険(60歳未満¥3,611/日以下、60歳以上¥4,999/日以下) ・その他()	※雇用保険受給の場合、受給資格者証の写し
⑦被保険者以外の者の援助がある (援助月額 円)	必要書類がある場合、健保組合より連絡します。
6. 申請者が被保険者と別居している	
※別居理由が単身赴任・進学以外の場合、下段を記入下さい。	①6か月以上継続した金融機関を経由した送金証明の写し ※手渡し・年数回の送金は不可
①被保険者からの送金・援助月額(円)	
②認定申請者と同居の成人がいる場合 (氏名) (続柄)	②認定申請者と同居者がいる場合は、 その方の所得証明書(収入額が記載されたもの) (原本)
7. 申請者が配偶者又は子以外の者	世帯全員の住民票(原本)

上記提出書類で審査できない場合は、再度必要書類の提出をお願いします。